



消防団表彰式で春山委員と

## 町民の生命財産を守る

吉岡町消防団

団長 <sup>いわ</sup> <sup>た</sup> <sup>しげ</sup> <sup>み</sup> 岩田茂己さん

インタビュアー：春山 和久（議会広報常任委員）

——吉岡町消防団とは。  
岩田さん 火災や災害時に出勤したり、警察や役場から、迷い人の捜索依頼が来たときに出勤します。また、火災予防のために、夜間町内を巡回します。  
——消防団長はどのような役割をされているのですか。  
岩田さん 団員の中から選ばれ、有事の際には団員の指揮を執り、安全を第一に考えます。団員からの要望を町政に伝える橋渡しの役目などもしています。  
——吉岡町は人口増加と共に住宅が増えています。その中でどのようなことが課題だとお考えですか。  
岩田さん 住宅が密集する地区では、消火栓や防火水槽の早期増設が望まれます。町のハザードマップを参考に、災害時緊急避難



女性消防団員熱烈募集中

場所を確認し、いち早く災害情報を得て、安全な場所に避難していただくたいです。  
——町議会や町政に望むことはありますか。  
岩田さん ヘルメットやゴーグル、手袋などの装備をもっと充実してもらいたいです。火災現場で重機などの建設機械の必要性があるとき、役場を通して協力してもらえれば企業が増えると、早い鎮火が期待できます。  
——町民の皆さんに一言お願いいたします。  
岩田さん 団員が圧倒的に不足しています。自分たちの町は自分で守る。町民の生命財産を守る気概のある18歳以上の人は、男女問わず役場窓口やお近くの団員にお気軽にご連絡ください。

## こゑ☆声



むとう えいち 榮一さん  
(下野田)

吉岡町に生まれて

還暦を過ぎ、ウォーキングをしながら昔の通学路を歩きました。道路は広がり歩道は整備され新しい家も増え、町の発展を実感します。

それと共に、アカシアの花が香り、稲穂の上をトンボが飛ぶなど、豊かな自然を目にすることもできます。

今、町はメディアに取り上げられるなど大きく発展しつつあります。私がそうであるように、吉岡町で育った子どもたちが、大人になり、ここで子育てしたくなるような、そんな町に今後も発展することを願っています。

# 議会だよりモニターを募集します

吉岡町議会では、町民の皆さんからの意見を聴取して、より内容の充実を図ることを目的に、議会だよりモニターを募集します。

皆様のご応募をお待ちしております。

## 主な活動内容

- ・議会だより発行時に郵送されるアンケート用紙へご意見などの記入
- ・議会だよりモニター会議への参加（年1回を予定）

## 対象

- ・18歳以上の町民
- ・議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、かつ、公正な社会的見識を有する人
- ・吉岡町の職員でない人

## 任期

委嘱の日（令和6年2月頃を予定）から1年間

## 募集人数

16人  
※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます

## 募集期間

令和5年10月20日(金)から令和5年11月17日(金)まで(必着)

## 応募方法

任意の様式で①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥日中の連絡先（⑤と同じであれば不要）を明記の上、郵送、FAX、電子メールまたは持参により応募ください。

**応募先** 吉岡町議会事務局

〒370-3692 吉岡町大字下野田560番地

FAX：0279-54-3203

E-mail：gikai@town.yoshioka.gunma.jp



詳細は  
ホームページを  
ご覧ください。

## 議会を傍聴して

姿を拝見することができました。今後とも、吉岡町の将来を見据えた活発な議論が行われる議会と、議員・行政の皆さんのさらなる活躍を期待しています。

今回議会を傍聴させていただき、議会と行政の皆さんが各課題に、真摯に取り組んでいる姿を拝見することができました。今後とも、吉岡町の将来を見据えた活発な議論が行われる議会と、議員・行政の皆さんのさらなる活躍を期待しています。

今年、駒寄インター付近に大型商業施設が相次いで出店し、また新型コロナウイルスの5類移行により、吉岡町全体がさらに活気づいていると感じます。



みやま しょうほう  
宮内 澄羽さん  
(大久保寺下)

誰もが住み良い町へ